

検討の観点と内容の特色

観点	内容	
具体的な検討の観点	内容の特色	参照ページ
内容は誤りなく正確であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 楽譜や学習活動を表す文章は正確で、児童に理解しやすい表記となっている。 	各学年各ページ
主体的・協働的で深い学びを導き出すような内容や扱いがされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに学習のねらいと、学び方を示唆する「まなびナビ」が示されるとともに、題材ごとの学習の見通しも示され、児童が見通しをもって主体的に学んだり、学習を深めたりできるよう配慮されている。また、「学び合い」についての示唆が随所に示され、協働的な学びを引き出すよう配慮されている。 	1年 p.16, 3年 p.24, 5年 p.22他
児童が音楽的な見方・考え方を働かせるような内容や扱いがされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「音楽を形づくっている要素」を「音楽のもと」として示し、教材や活動に関連するものを見開きごとに明記して、児童がその働きを意識しながら学ぶことができるよう配慮されている。また、中学年以降は自ら見つけた要素等を書きこむ「メモ欄」が配置され、学習を深めていけるよう配慮されている。 	3年 p.33, 6年 p.17他
知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を育むような内容や扱いがされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 聴き取った「音楽を形づくっている要素」をもとに個々の音楽を捉え魅力を感じ取ったり、思いや意図を生かした演奏のための技能を身に付けるような教材の選択や扱いに配慮されている。 	3年 p.55, 4年 p.29他
児童の心身の発達段階に適した歌唱の指導について、適切に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱教材に関しては、音域や長さ、歌詞の内容などが発達段階に即したものとなっているほか、輪唱やパートナーソングなどが豊富に取り入れられ、合唱の導入的な学習に配慮されている。 	4年 p.6他
	<ul style="list-style-type: none"> 中・高学年では、楽譜を見て思考・判断することや、思いや意図を生かした表現のための技能について、適切に扱われている。 	3年 p.43, 5年 p.22他
児童の発達段階に即した器楽の指導について、適切に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 鍵盤ハーモニカやリコーダーの導入については、各8ページが割かれ細やかなステップアップで扱われているほか、新出音も緩やかに段階を追って扱われ、発達段階に即した技能の定着に配慮されている。 	1年 p.32～39, 3年 p.16～23, 4年 p.26他
	<ul style="list-style-type: none"> 3年以上は巻末折込にリコーダーの運指図が配置され、教科書のどの位置を学習しているときでも、脇に開いて児童が自ら指遣いを確認できるように配慮されている。 	3年 p.77他
音遊びや即興的に表現すること、音を音楽に構成することなど、音楽づくりの活動について、適切に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 全学年を通した系統性と、各学年の発達段階に配慮して学習活動が配置され、児童が音楽づくりの発想をえたり、どのように音を音楽に構成するか思いをもったりすることを通して、少しずつ音楽的な視野を広げ、表現の他分野や鑑賞領域の学習にもつながるよう工夫されている。 	各学年各目次, 1年 p.59, 2年 p.24, 3年 p.26, 4年 p.56, 5年 p.46, 6年 p.46他
	<ul style="list-style-type: none"> 〔共通事項〕アに関連する「音楽を形づくっている要素」を軸として、児童一人一人が音楽的な見方・考え方を働かせながら創意工夫していけるような学習活動が配置されている。 	1年 p.24, 4年 p.22他
鑑賞教材の選択及び扱いは適切であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 題材のねらいに即しつつ、音楽を形づくっている要素を聴き取りやすく、自己のイメージと結びつけやすいような教材が選択され、音楽的な見方・考え方を育むよう配慮されている。 	2年 p.6, 3年 p.34, 5年 p.50他
	<ul style="list-style-type: none"> 身体性を取り入れた学習活動により、児童の音楽を聴き取る力の育成や、主体的な鑑賞学習に配慮されている。 	1年 p.50, 2年 p.47, 3年 p.33, 4年 p.53他
	<ul style="list-style-type: none"> 曲の魅力について気付きを書き留めたり、意見を交換したりするような学習が設定され、言語力を活用した学習や、協働的な学習に配慮されている。 	3年 p.55, 4年 p.53, 5年 p.51
我が国の伝統音楽や音楽文化に関する配慮はされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱共通教材は、学習内容に即し題材中で扱われているほか、歌詞から想像される季節感や情景を重視した扱いができるよう「にっぽんのうた みんなのうた」コーナーに配置され、写真の扱いや資料なども充実し、世代を超えた音楽文化の共有に配慮されている。 	3年 p.40, 4年 p.8, 5年 p.8, 6年 p.8ほか

内容		<ul style="list-style-type: none"> 我が国の伝統芸能や民謡などに関しては、実際に歌ったり太鼓の口唱歌を唱えたりすることにより、演奏や曲の特徴などに気づきながら親しむことができるように配慮されている。 	4年 p.38, 43, 5年 p.35他
		<ul style="list-style-type: none"> 狂言師からのメッセージが掲載され、我が国独特の表現の特徴や魅力を感じ取る機会がもてるよう配慮されている。 	5年巻頭
	国際理解教育、人権教育等に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 諸外国の音楽文化について、人々の生活とのかかわりを意識した扱いに配慮され、多様な曲種の音楽が扱われている。 	3年 p.36, 4年 p.44, 5年 p.40他
		<ul style="list-style-type: none"> 教材曲全ての作詞・作曲者名にふりがなが振られ、作品に著作者がいることや、著作者の創造性を尊重する意識の育成に配慮されている。 	・各学年各ページ
		<ul style="list-style-type: none"> 障がい者によるアート作品〈パラリンアート〉が掲載されている。 	・1年 p.67他, 各学年「音楽のおくりもの」のページ
情報化への対応に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「まなびリンク」のマークが示され、学習に対応した動画等の資料がWEB上に豊富に用意されており、児童の興味・関心に即して主体的に学べるよう配慮されている。 	・3年 p.32, 6年 p.16他	
2020年のオリンピック開催に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> イラスト内や学習活動にオリンピックやパラリンピックのマークや言葉、写真等が使用されているほか、国際的に歌われている「オリンピック讃歌」が英詞で掲載されている。 	・1年 p.40, 6年 p.7, 50	

観点

教育基本法との対応

教育基本法第二条との対応	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操を培うような配慮をされているか。〈第1号〉	<ul style="list-style-type: none"> 我が国及び諸外国の音楽から、さまざまな時代や曲種のものにふれ、音楽のもつ多様なよさや面白さが感じ取れるような教材が全学年にわたって選定されている。 	全学年全体
		<ul style="list-style-type: none"> 一線で活躍する演奏家や狂言師から子どもたちへのメッセージが掲載され、真理を求める態度を養うよう配慮されている。 	4, 5, 6年巻頭
	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うような配慮をされているか。〈第2号〉	<ul style="list-style-type: none"> 児童一人一人がその能力を伸ばし創造性を培いながら、協働的に学習活動が進められるような、教材の配列と扱いに配慮されている。 	全学年全体
	正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うような配慮をされているか。〈第3号〉	<ul style="list-style-type: none"> 心を通わせながら学習活動やアンサンブル活動をすすめられるような設定や示唆などが工夫されている。 	2年 p.24, 4年 p.39ほか
		<ul style="list-style-type: none"> 我が国の人々の暮らしとの関わりへの示唆などが掲載され、地域社会の大切さを感じ取り、主体的に関わる気持ちを育成するよう配慮されている。 	2年 p.43ほか
		<ul style="list-style-type: none"> 震災後に行われた演奏団体等による活動を知ることにより、社会へ貢献する態度を育成するよう配慮されている。 	6年 p.40
	生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うような配慮をされているか。〈第4号〉	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の自然を表現した教材を扱う際は、大切にすることを育むような記述や写真の掲載に配慮されている。 	2年 p.39, 3年 p.42, 4年 p.37, 6年 p.23他
	伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うような配慮をされているか。〈第5号〉	<ul style="list-style-type: none"> わらべうたや各地のお祭りの音楽やお囃子、民謡等が全学年にわたって豊富に掲載され、伝統と文化の尊重や郷土を愛する心を育むよう配慮されている。 	1年 p.12, 2年 p.44, 4年 p.40, 5年 p.36他
		<ul style="list-style-type: none"> 歌唱共通教材をはじめ、歌い継いでいきたい我が国の歌の扱いでは、我が国の自然や四季、人々の暮らしとの関わりが重視されている。 	2年 p.39, 3年 p.15, 5年 p.10, 6年 p.23
		<ul style="list-style-type: none"> 諸外国に伝わる子どもの歌や民謡、音楽などが豊富に掲載され、他国を尊重する態度を育むよう配慮されている。 	3年 p.36, 4年 p.44, 5年 p.40他
	<ul style="list-style-type: none"> 低学年から親しみやすい長唄作品を掲載したり、高学年では狂言師から子どもたちへのメッセージを掲載するなど、我が国の伝統と文化を尊重する態度を育むよう配慮されている。 	2年 p.30, 5年巻頭	

検討の観点と内容の特色

観点	範囲・程度		
	具体的な検討の観点	内容の特色	参照ページ
範囲	取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標や内容によってしているか。	<ul style="list-style-type: none"> 音楽科の目標である「表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力の育成」が、着実に達成できるような教材や学習活動が充実している。 低・中・高の各学年の目標及び内容をふまえて精選された題材と教材によって、必要な範囲の内容が十分かつ適切に扱われるよう配慮されている。 小学校の学習指導要領外の内容についても、その旨が明記され、児童の主體的な学びとの関連に配慮した扱いとなっている。 	各学年目次及び各学年各ページ
	教材や学習活動の程度は児童の心身の発達段階や能力に即した適切なものであるか。	<ul style="list-style-type: none"> リズム、音域、歌詞の内容など、各学年にふさわしいグレードの教材が見極められており、その配列も発達段階にふさわしく系統的に配置されている。 	各学年各ページ
	基礎的・基本的な内容が着実に身に付くような教材が適切に集められているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領に示された指導すべき内容のそれぞれに適した教材が集められ、曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解しやすい教材や、表したい音楽表現をするために必要な各技能が無理なく身に付くような教材が、指導のねらいに即し適切に配置されている。 	各学年各ページ
程度	幼児教育との連携やスタートカリキュラムへの対応がはかられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年の導入で、児童が幼児期に触れた経験があると考えられる教材群がイラストで示されたり、わらべうたを扱うなど、スタートカリキュラムを意識した幼児教育や生活科との連携がはかられている。 	1年 p.2, p.12他
	中等教育との連携がはかられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で学ぶ内容を発展的に扱った箇所では、マークでその旨が示されているほか、高学年で雅楽や日本の作曲家の歌曲作品など、中学校で学ぶ内容が導入的に扱われている。 	4年 p.37他「はってん」のページ、5年 p.78, 6年 p.75他

観点	組織・配列・分量		
	組織	配列	分量
組織	系統的・発展的に組織されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の低・中・高の各学年の目標や内容に対応した題材が、系統性と発展性をもって組織され、その題材を軸に教材が配置されている。 全学年を通した領域・分野ごとの系統性に基づいて教材が配置され、発達段階に応じた無理のないステップアップや学力の定着に配慮されている。 各学年内の学習も、以前の学習を振り返るマークが施されるなど、丁寧なステップアップと積み重ねに配慮されている。 	各学年目次及び各学年各ページ
	教材の配列は、教材性に即して適切であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 全学年の系統性に基づいて組織された題材を軸に、各題材内の教材は教材性を生かして関連・対照・対比されながら設定されており、表現活動と鑑賞活動を効果的に組み合わせることで学習がより深まるよう配慮されている。 	4年 p.18～21, 5年 p.12～17 他
	カリキュラムマネジメントを行う上で必要な、弾力的な指導計画をたてるための配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 主要部分の教材と、選択可能なオプション部分の教材を組み合わせることにより、各学校の実態やカリキュラムに柔軟に対応できるように配慮されている。 3学期制と2学期制に対応できるように配慮されている。 	各学年目次及び各学年〈音楽ランド〉のページ他
分量	教材として適切な分量であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学校や児童の実態に応じ、基礎・基本を確実に身に付ける主要部分と、選択できるオプション部分の教材とを組み合わせることにより、無理なく学習が進められるよう配慮されている。 文章は適切な分量で、児童にわかりやすく丁寧に示され、児童の主體的な学習を引き出すよう配慮されている。 	各学年目次及び各学年〈音楽ランド〉のページ他
			各学年各ページ

観点		選択・扱い	
選択・扱い	教材の選択と扱いは、学習指導をすすめるうえで適切であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 明確な学習のめあてのもと、児童の興味・関心に配慮した教材が用意されており、主体的な学習が引き出されるように扱いが工夫されている。 	4年 p.12 他各学年各ページ
		<ul style="list-style-type: none"> 歌唱共通教材については、学習内容に即し題材中で扱われているほか、歌詞から想像される季節感や情景を重視した扱いができるように工夫されている。また、縦書きの歌詞を別記し、難しい語句には注釈を加えて、歌詞を味わうことができるよう配慮されている。さらに、作品の著作者が紹介され、著作者を尊重する態度を育むような配慮がされている。 	3年 p.40～43, 6年 p.8～11他
		<ul style="list-style-type: none"> 毎時少しずつ繰り返し練習することによって、緩やかかつ着実に歌唱や楽器の技能、拍感など基礎的・基本的な事項が身に付けられるような教材が配置されている。 	3年 p.6, 4年 p.26他
	説明文や写真・図版等が必要に応じて用意されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習のめあてや教材曲、学習活動に即した児童への助言、解説が適切になされており、写真・図版等も学習内容に応じ、児童の興味・関心を引き出すようなものが用意されている。 	2年 p.16, 4年 p.58 他各学年各ページ
	児童の生活経験や、興味・関心に対する配慮がなされ、主体的な学習活動を引き出しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 現代の児童の生活や心情に即した教材を取り上げたり、写真や透明シート、学習に関連したWEB上の資料を効果的に用いたりして、児童の主体的な学びを引き出すよう配慮されている。 	3年 p.9, 5年 p.31, 6年 p.16他
		<ul style="list-style-type: none"> アイコンやマーク等で、学習の見通しや振り返りなどがわかりやすく示されている。 	4年 p.29, 37他
		<ul style="list-style-type: none"> 巻末折込にリコーダーの運指図や各種資料が配置され、児童自身が随所で確かめながら学習に取り組むことができるよう工夫されている。 	4年 p.77 他巻末資料
教科横断的な扱いに配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 巻末の曲集部分に<Short Time Learning>のコーナーが設けられ、既習曲の英語歌詞や英語の歌等が掲載されており、モジュール時間等を利用した教科横断的な扱いができるよう配慮されている。また、随所に教科横断的扱いができるような教材が配置されている。 	1年 p.60, 62, 2年 p.60, 4年 p.40, 62, 6年 p.50他	

観点		特別支援教育の視点・ユニバーサルデザインへの対応	
デザインへの対応	多様な児童に使用されるための配慮はされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の専門家の監修を受け、学習のめあての重要な言葉を大きくしたり、文中の改行位置を調整したりするなど、細部にわたり配慮されている。 	1年 p.28 他各学年各ページ
		<ul style="list-style-type: none"> 色覚等への特性をふまえた判読しやすい配色やレイアウト（カラーユニバーサルデザイン）、表現方法、文字（ユニバーサルフォント）の使用など、細部にわたり配慮がされている。 	1年 p.52 他各学年各ページ

観点		表記・体裁・印刷・造本	
表記	表記は適切であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に合わせて、楽譜の大きさや低学年用の図譜、使用する言葉等に配慮されている。 	各学年各ページ
		<ul style="list-style-type: none"> 漢字の使用については、児童の発達段階に十分配慮されており、共通教材等の歌詞も、もとの歌詞に忠実に示されている。 	3年 p.13他
体裁・印刷・造本	印刷・造本は児童が使う教科書として適切であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 楽譜や文字は適度に大きく、また鮮明で読みやすく配慮されている。 	各学年各ページ
		<ul style="list-style-type: none"> 印刷は目に優しく鮮明であり、写真や挿絵が適切に施されている。 	各学年各ページ
		<ul style="list-style-type: none"> 透明シートや折込など、児童の主体的な学習を導き出す配慮がされている。 	3年 p.8, 5年 p.31
	<ul style="list-style-type: none"> 表紙は堅牢で使いやすく、長期の使用に十分耐えられるものとなっている。 	各学年表紙	
教科書の重量や判型は、児童の身体的負担に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 軽量で丈夫な用紙の使用により、児童の身体的な負担を軽減するよう配慮されている。 	各学年各ページ	
	<ul style="list-style-type: none"> 児童の発達段階に応じた判型により、主体的な学習に十分な内容や情報量が読みやすく示されており、重量も軽量で手に持って歌うときも負担が無いよう配慮されている。 	各学年各ページ	